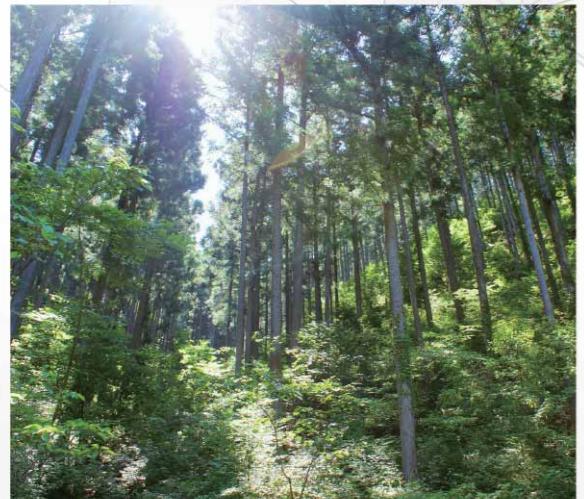


## 脱炭素社会実現に向けての取り組み



当社は2015年に本社フロアにおけるすべての照明を蛍光灯からLED照明に交換、さらに未使用会議卓などでのこまめな消灯を心がけることで、CO2排出量を年間で約52.8%削減いたしました。また一般社団法人 more treesを通じて、本社フロアでの電力使用によって排出されるCO2（総排出量6t）を相殺するカーボン・オフセットを実施。2021年9月よりCO2排出量を実質ゼロとし、継続してまいりましたが、2022年4月より国際基準(GHGプロトコル)に基づき電力使用のみならず、Scope3を含んだ当社の事業活動における排出量の全量をオフセットしています。



一般社団法人 more trees（モア・トゥリーズ）は、音楽家 坂本龍一氏が創立し、建築家 隈研吾氏が代表を務める森林保全団体です。「都市と森をつなぐ」をキーワードにさまざまな取り組みを行っています。



上記のような取り組み以外にも、「通勤時の配慮」「作業での配慮」「各種資料の電子化」「リサイクル」といった脱炭素社会実現に向けての取り組みを行っております。詳細は弊社ホームページをご参照ください。

# S.T.C.

Software Technology Corporation

## PROFILE

### 株式会社エス・ティー・シー Software Technology Corporation

設立年月日 1997年5月20日

許可・許諾 派遣事業 派13-307314

資本金 1億円

プライバシーマーク 17000602  
台東区ワーク・ライフ・バランス  
推進企業認定 第11号



事業内容 コンピュータソフトウェアの受託開発

社員数 90名(2023年4月現在)

取引先金融機関 みずほ銀行 稲荷町支店  
三井住友銀行 上野支店  
興産信用金庫 浅草橋支店  
(順不同)

売上高 6億5,481万円(2022年度)

役員  
代表取締役 堀内信  
取締役 山田善規  
取締役 越智伸介  
取締役 黒沼泰明

URL <https://softwaretechnology.co.jp/>



## ACCESS



〒110-0015  
東京都台東区東上野3-37-9 かみちビル2F

- JR「上野駅」浅草口より徒歩5分
- 地下鉄日比谷線・銀座線「上野駅」1番出口より徒歩3分
- 地下鉄銀座線「稻荷町駅」より徒歩5分



この印刷物は、FSC®認証用紙と植物油インクを使用し、環境にやさしい水なし印刷方式を採用しています。



# 社員ファーストの社風から 培われた高い技術力



**S.T.C.**  
Software Technology Corporation

株式会社エス・ティー・シーは1997年5月に、従業員十数名で誕生しました。その時、心に誓ったのは「社員が安心して働く会社であり続けること」。そのポリシーは現在、終身雇用という形で表れています。社員の安定した生活基盤があり、精神的な安定が得られてこそ、良い発想が生まれ良い仕事ができると考えているからです。当社のエンジニア達は自らのポテンシャルを存分に發揮し、培った高い技術力を企業向けのシステム開発に注力しています。これまで様々なプロジェクトを成功に導き、お客様の高い信頼を勝ち取ってきました。あらゆる場面で躍動するシステム開発のプロ集団「株式会社エス・ティー・シー」に、是非おまかせください。



代表取締役 堀内 信



## 企業向け システム開発

当社はこれまで、システム開発におけるトレンドとも言える、金融や通信の分野で主に活躍してきました。大手企業を中心としたエンドユーザーの、その業務の中核に携わることで培ってきた技術力が最大の強みです。

スマートフォンの新規契約や機種変更、航空機チケットの購入など、生活の様々な場面で、当社の技術力が生かされております。



## 高い技術力

高い技術力を誇る当社のエンジニア達は、そのポテンシャルを存分に発揮することで、これまで様々なプロジェクトを成功に導いてきました。

当社の技術力は、大手企業を中心として取引先の皆様に高く評価され、多くの感謝状や表彰状をいただけるだけの実績を誇っております。

- 主要取引先**
- 株式会社NTTデータ・フィナンシャル・ソリューションズ
  - 株式会社DTS ■ 中央システム株式会社
  - NECソリューションイノベータ株式会社 ■ エヌアイシー・ソフト株式会社
  - 株式会社NTTデータ ■ 株式会社NTTデータ フィナンシャルテクノロジー
  - 株式会社大和総研 ■ 日本ヒューレット・パッカード株式会社 他
- (敬称略・順不同 / 過去の取引実績)含む



Technology



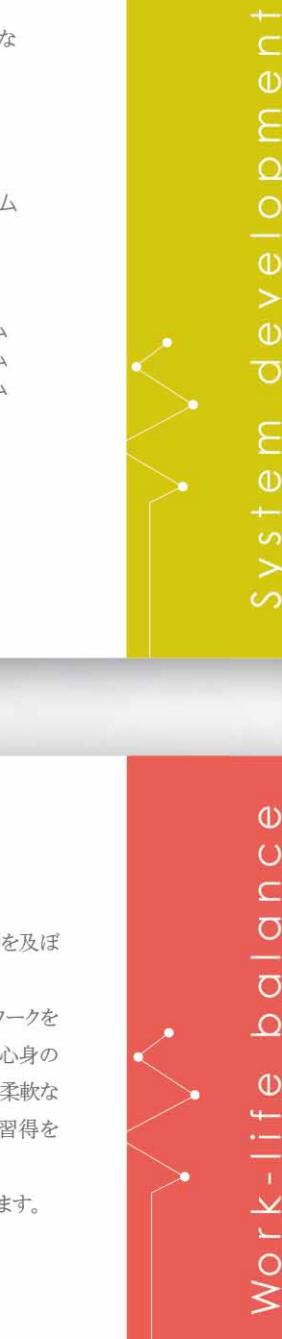
## ワーク・ライフ・ バランスの推進

当社はワーク・ライフ・バランスを大切にしています。

仕事と生活はどちらか一方が充実しているだけではなく、互いに良い影響を及ぼしていることが大切です。

例えば、柔軟な働き方の促進や、適切な労働時間の管理を行いオーバーワークを防ぎます。また、休暇取得の奨励や、過度な残業を抑えることで社員の心身の健康に寄り添います。一方では、キャリアアップのための適切なサポートや柔軟な資格支援制度でフォローするなど、エンジニア個々人の積極的な技術習得をバックアップし、スキルアップを目指します。

このような取り組みを推進することによって仕事と生活の調和を目指しています。



Work-life balance